DIGITAL NURSINGRAPHICUS
デジタルナーシング・グラフィカ 通信 Vol. 37

PowerPointによる映像教材制作のポイント

映像教材を制作する場合、PowerPointも選択肢のひとつに挙げることができます。普段使い慣れているツールを用いたほうが品質のよいものができるので、実際に動画をつくってみましょう。

ポイント① 画面のサイズを調整しよう。

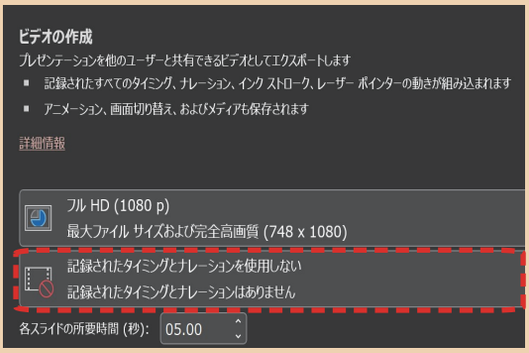
ポイント② リハーサルでスライド切り替えのタイミングを調整！

ポイント③ 動画はmp4形式で出力

ポイント① 「デザイン」－「スライドのサイズ」から「ユーザー設定のスライドのサイズ」を選択し、画面サイズを「幅：50.8cm、高さ：28.57cm」と設定します。これはフルHDに合わせるためです。

ポイント② 「スライドショー」から「リハーサル」にてプレゼンテーションを行うことで、スライド切り替え等のタイミングを決めることができます。動画を出力する際にこのタイミングを指定することでリハーサル通りのタイミングでスライドが切り替えられる動画が作られます。リハーサルをしなくても指定の秒数ごとに切り替えさせることも可能です。

ポイント③ 「ファイル」－「エクスポート」から「ビデオの作成」を選択します。サイズは「フルHD」、リハーサルをしている場合には「記録されたタイミングとナレーションを使用する」とすると、リハーサルどおりのタイミングでスライドが自動的に切り替わります。リハーサルをしていない場合でも、各スライドの所要時間を設定することで、特定の秒数で自動的にスライドの切り替えが行われます。



【ステップアップ】

「挿入」タブの「カメオ」を選択すると、PCのウェブカメラで自分の顔を映してスライド画面の一部に配置することもできます。講義動画を作成する場合にはこの機能を使うと便利です。

お問い合わせ
株式会社メディカ出版 基礎教育営業課 TEL：06-6398-5039
〒532-8588 大阪市淀川区宮原3-4-30 ニッセイ新大阪ビル16F MAIL：info-dng@medica.co.jp